

特別整理休館日～中央図書館のようす～

5月25日（火）～6月4日（金）

今年もやってきました、年に1度の本の総点検。本のバーコードを一冊一冊専用の機械で読み取る所在の確認作業を行ったり、棚の移動をします。より利用しやすい図書館を目指して作業を行います。

○5月25日（火）

古くなった資料や、同じ分野の本がたくさんあるものなどを書庫に入れるために、棚から抜き取る作業をしました。利用回数などをコンピュータで確認しながら、抜いていきます。買い替えの必要のある本などもチェックしています。

今年は電動書庫の修理も行ったので、書庫の本の一部をダンボールに詰め込みました。体力勝負です



○5月26日（水）

本の抜き取りが終わったら、手のひらサイズの機械で、本のバーコードを1冊ずつ読んでいく作業です。すぐに読み込んでくれる機械は「ピッピッ」と調子よく進みますが、機械によっては、なかなか反応してくれないものも。機械の調子をうかがいながら、膨大な本とにらめっこです。



○5月27日（木）～30日（土）

バーコードの読みとりいきりがついたメンバーは、書庫にしまう本に、閉シールを貼って、書庫の本にデータを書き換えました。書棚から移動してきて学習室いっぱいに並んだ本向かって、黙々と作業を続けます…。

○6月1日（火）～2日（水）

シールを貼り、場所を変えた本を書庫にしまってい

ます。点検作業のときと同じ機械を使って、古くて保存の必要なくなった書庫の本を図書の所蔵から抜きます。これらの本は、8月に行われる「いきいきフェスタ」でチャリティー販売したり、整理休館日に玄関前で配付したりしています（行っていない期間もございますので、お問い合わせください）。

図書館の本と区別がつくように、バーコードをマジックで塗りつぶします。

期間中に来てくれていた体験学習の中学生もがんばってくれました。



○6月3日（木）～4日（金）

バーコードを読み取ったデータを処理して、不明の本の一覧を印刷し、読み取りミスがないかの確認のため、本探しを行います。

本探しが終わったら、開館のための準備です。22年度は児童コーナーに昔話絵本のコーナーを作成しました。また、一般コーナーも本が奥に入りこまないように板を入れたり、札を追加したりしました。



6月5日（土）

開館！！ お待たせしました。